

SSTK

ねっと21 しずおか

発行所 〒421-3212 静岡市清水区蒲原小金 457-10

発行人静岡県身体障害者定期刊行物発行協会

頒価 50円 (購読料を会費に含めている)

ほっと ふじ

No.41

ふじ アシストミル&CIL富士コラボイベント

はなみ 「みんなでお花見をしよう🌸」

コロナの影響でずっとイベントが開催できていませんでしたが、今回アシストミルさんとの合同企画&自立生活プログラムのフィールドトリップも兼ねてお花見をしようと思います！きっとこの日は満開でしょう！皆さまお友達やご家族等も是非誘って遊びに来てください。

【日時】令和5年4月1日(土)11:00~15:00

【集合&解散場所】富士宮駅 改札前

【対象】どなたでも参加できます。みんなで出かけましょう！

【当日の流れ】

11:00 富士宮駅 改札前集合【グループ分けくじ引き！】

グループごと昼食 & 自由行動(イオンやお宮横丁、もちろん外でもご自由に！)

14:00 富士山本宮浅間大社集合【お花見&ゲーム&集合写真撮影】

15:00 解散！

◆交通費や昼食代は各自の負担になります。

◆富士宮駅までの交通手段や介助者手配は各自でお願いします。

◆体調のすぐれない方、濃厚接触に該当する方は参加をご遠慮ください。

【お問合せ・お申込み先】自立生活センター富士 担当:和田

TEL/FAX 0545-32-7978 E-mail cilfuji2016@gmail.com

ここから申し込みできるよ！



オンラインJILセミナー

きじ わだ
記事：和田

12月にJILセミナーが今年もオンラインで開催されました。今回は主に8月にジュネーブで行われた障害者権利条約の初回審査の報告や今後の動きなどのコマが多かったです。私が参加した2日間の中で印象に残ったコマについてお話しします。

まず初日一発目は私も登壇させていただいたインクルーシブ教育について。初回審査が行われた後、国連は日本政府にいくつかの勧告を出しました。その中で「分離された教育を今すぐやめるように」というのも強く言われています。ただ、この報道が出てからは非難の声が圧倒的に多く、どうして当事者までもが特別支援学校を求めるのだろうかということに主に焦点を当て、今のまま特別支援学校がなくなり地域の学校に行くことは誰も望んでいなくて、まずは地域の学校の教育システムを変えていく必要があるとお話ししました。実際に学校関係者や教育委員会等とお話をすると、未だに「特別なことをしてあげている」という捉え方が多いです。でも実際は「同じ立ち位置に立つために必要なことをしている」だけなんです。視力の低い人が眼鏡やコンタクトを普通に使うことと同じ。たったそれだけのことを理解してもらうのって大変なことなんだなと思いました。



午後のコマはヨーロッパのアクセスについてお話しがありました。ほぼ全てが入れる建物になっていて、バリアフリールートとかもなくみんな同じところから。親切とか清潔さは日本に欠けるけど、障害者に対する特別感がなく、自分が障害者であることを忘れて主体的になれたと言っていました。まだ海外に行ったことのない私には本当に新鮮で、一度こういうのを実際に目で確かめて体感して日本はまだまだ足りていないことを認識していく必要があると感じました。また私はこういったお話を聞いたり、DETや教育のことで権利について勉強したりしてやっと日本の差別に気がきましたが、学校時代の友人や私より下の世代に話をすると大体の

ひと じぶん さべつ わたし ていどはや い てんしゃ の
 人が「自分は差別されたことがない」というんです。私もある程度早めに行けば電車に乗れる
 こと、予約をすればバスも乗れるし、お店も入れる所が多いからそこ行けば問題ないじゃん
 おも じゆう こうへい
 思っていました。でもそれは自由ではないんだよ、公平ではないんだよということをこれから
 にな せたい つた ひつよう あらた かん
 担う世代に伝えていく必要があると改めて感じました。

かめ かく じんけんたんとう ひつよう かんが ひごろ おお
 2日目は各センターに人権担当は必要なかを考えるコマ。日頃やることが多すぎるこ
 じ せたい にな とうじしゃ けんりようこかつどう おろそ うった
 や、次世代を担う当事者がいないことで権利擁護活動が疎かになっているということでの訴え
 かんが き わたし いま お
 でした。グループワークではそれぞれの考えを聞き私は、もちろん今もどこかで起きている
 さべつ けんりしんがい ひと ひと む あ ひつよう たんとう お ちが
 差別や権利侵害には一つ一つ向き合っていく必要があるけど、そこに担当を置くのは違うのでは
 はな たんとう まか
 ないかと話しました。担当があるとそこに任せっきりになってしまうこともあるので、そうでは
 ぜんいん じぶんごと かんが し く つく おも
 なく全員が自分事として考えられるような仕組みを作っていけるといいなと思います。

つき じょせい なか てきそんざい だんせい かたよ
 そして次に女性プロジェクトのコマ。CILの中でもリーダー的存在が男性に偏っていたり、
 だれ はたら かつどう し く なか くふう
 誰もが働きやすい、活動しやすい仕組みになっていなかったりというところがある中で、工夫
 と く き かく と けっか せいべつ
 しているセンターの取り組みを聞きました。各CILにアンケートを取った結果からも、性別によ
 やくわり ねづよ などせきにん ひとり しゅうちゅう しゅっさん かんが
 る役割がいまだに根強いことや、コーディネーター等責任が一人に集中すると出産とか考
 はたら かん はたら つづ
 えにくくなるということがありました。グループワークでは働きたいと感じることや働き続
 くふう はな あ わたし じょせい だんせい しょうがいしゃ けんじょうしゃかんけい だれ ひつよう
 けるための工夫を話し合い、私は女性、男性、障害者、健常者関係なく、誰もに必要な二
 ぜんてい はたら かた き そっせん
 ーズがあるということを前提に働き方をそれぞれが決められるというのをCILが率先してでき
 い つた
 ると良いと伝えました。

こんかい とうだん けんりじょうやく しら むすか ことば おお おな
 今回は登壇したこともあり権利条約についてたくさん調べました。でも難しい言葉が多く同



きょういく かつどう なかま おし たす
 じ教育プロジェクトで活動している仲間に教えてもらい助け
 じぶん まな ねんかん
 られ、自分の学びにもなりました。この3年間ずっとオンライ
 こんご けんしゅう
 ンでのセミナーでしたが、今後はいろんな研修やイベントがハ
 おこな ねんかん かか
 イブリットで行われるようなので、この3年間で関わった
 かたがた たいめん あ きたい
 方々ともやっと対面で会えるかなと期待しています。

じりつせいかつこうえんかい 自立生活講演会

きじ わだ
記事：和田

1月21日、久々に対面での自立生活講演会を行いました。今回は望月から自立生活センターについて、和田から自立生活に至るまでや今の生活について、そして最後にILPを受けて自立をした里子さんと、今自立に向けていろいろな経験をしている幸良さんも前にお話ししました。



幸良さんは10月にオンライントークイベント「いろいろな暮らし」でも登壇しましたが、対面はすごく緊張したようです。でも実際はすごく堂々としていて、『自立したい!』という気持ちが溢れていて私は嬉しかったです。幸良さんの話で印象に残ったのは「お会計の時、お財布を出すところから支払い、片付けまでヘルパーさんと話し合っ

てやれるのが嬉しい」ということでした。良かれと思って周りが先回りしてやってしまうようなことが、その人の可能性を狭めてしまうことに私自身も気づかされました。

また里子さんには物の置き場所やお金の管理など、一人で全部やるのではなくて介助者と工夫しながら一緒にやっているというお話をしてもらいました。

「自立」と聞くとハードルが高いように思う人は多いです。でも誰にでも本人の思いはあります。少しずつ関わっていき周りがその人のことを知っていくことで、何をしたいか何をしてほしいかが見えてきます。私たちはどんなに重度な障害があってもその人自身が主体となれるようにサポートしていきたいです。

今回は当事者だけでなく特別支援学校の先生やヘルパーさんなども来てくれて、色々な感想を

聞くことが出来ました。関わっている障害者の方の生活の部分に、本人主体で依存先を増やした生活(介助者、訪看、訪リハなど)も選択肢に入るといいなと思っています。



かいいん きじ とき じかん
会員さんの記事 ～は～、ひと時の時間！～

きじていきょう たるかど
 記事提供：樽角さん

みな
 皆さんあけましておめでとうございます。今年も引き続き宜しくお願い致します。

わたし しょうがつまいとしこうれい はこねえきてん みぬぬぬ こうふん せんしゅ たすき
 私は、お正月毎年恒例の箱根駅伝を見て抜きつ抜かれつのデットヒートに興奮し、選手の襷
 おも し むね あつ こうこう ま お なかひっし
 への思いを知り胸が熱くなり、高校サッカーでは、負けたら終わりというプレッシャーの中必死に
 うた すがた み かんどう おうえん ざんまい す みな なご す
 戦う姿を見ては感動しながら応援してスポーツ三昧で過ごしました。皆さんは、和やかに過ごせ
 ましたでしょうか。

にほん かんせんしょう かくにん ねん みな いきぬ
 日本でコロナ感染症が確認されて3年になりました。皆さんは、どんな息抜きをしていますか。

わたし いちばん いきぬ はな おも ふじ ふじのみやいがい い
 私の一番の息抜きをお話したいと思います。いまだに富士・富士宮以外には行ってないので
 まいしゅうもくようび かなら ごご いろいろしん りよう とき しやくしょ い
 すが、毎週木曜日は必ず午後から移動支援を利用しています。その時によって市役所に行っ
 ぎんこう い か もの こと なか あと
 り、銀行へ行ったりとしますが、メインはランチと買い物をする事です。その中で、ランチの後で
 わたし だいじ じかん の
 のコーヒータイムが私にとって大事な時間になっています。ただコーヒーを飲みながらヘルパー
 ざつたん わたし きちよう じかん はな ないよう い
 さんと雑談するだけなんです、それが私にとって貴重な時間になっています。話す内容はと言
 わたし きょじん はんしん やきゅう はなし ひはん あ
 うと、私は巨人ファン、ヘルパーさんは阪神ファンなのでほとんどが野球の話です。批判し合
 はんしん きょじん わる う
 うわけではなく「阪神は、ピッチャーがいいですね。」「巨人は、ピッチャーも悪いし打てないです
 きょじん わかて つか ほう はんしん おおやま さとう すこ う ゆうしょう
 よ。」「もっと巨人は若手を使った方がいいですよ。」「阪神は、大山・佐藤がもう少し打てば優勝
 たが がんぼう じゃくてん はな わら とき ねつべん
 しますよ。」などお互いのチームへの願望や弱点を話して笑ったり、時には熱弁したりしていま
 なか まんでんいけんいち ことば ことし やきゅうかんせん おこな おおごえ おうえん
 す。その中でも満点意見一致する言葉は、「今年こそ野球観戦に行ってお声で応援したいですね
 じかん ぶん しょうらい
 ～！」です。まあ～時間にして30～40分ぐらいですが、将来への

ふあん しゃかい むじゆんてん かなが きょうふ
 不安や社会の矛盾点・コロナ過の中での恐怖・ストレスなどから
 かいほう わたし とき じかん
 解放され、私にとっては～っとするひと時の時間になっています。

ひと しゆみ えいがかんしょう きょねん がつ まま ま
 もう一つの趣味が映画鑑賞です。去年12月に待ちに待ったアバタ
 ぞくへん み い
 一の続編アバター：ウェイ・オブ・ウォーターを見に行きました。3D
 えいぞう かんしょうまえ えいぞう かん
 映像だったのですが鑑賞前は、「え、3D映像？どんな感じなんだ
 そうぞう み たまてぼこ
 ろう？」と想像できませんでした。しかし、見てビックリ玉手箱！



さいしん えいぞうぎじゆつ おどろ じぶん ある せんとうき の おも
最新の映像技術に 驚きました。自分のそばまで歩いてきたり、戦闘機に乗っているかのように思
えたり、銃口が向けられた瞬間今にも胸を撃ち抜かれるような恐怖を感じたりして、ドキドキ
ハラハラして臨場感マックスで超満足しました。内容はお話しできませんが私 はとても面白
かったし約三時間半があつという間に過ぎてしまいました。見終わっても余韻が残りもう一度見た
いと強く思いました。興味があれば是非劇場に足を運んで下さい。

きょうりよくしゃ
ご協力者

R5. 2. 15 現在

【令和4年度ご継続】
香月文吾さま、袖山知巳さま ありがとうございます。

みな 皆さんこんにちは。こんかい よ
皆さんこんにちは。今回も読んでいただきありがとうございます。
わたし こんげつたんじょうび ひと にほんしゆ しゅうまつ
私は今月誕生日だったのでたくさんの人からプレゼントをいただき、もらった日本酒を週末にぐ
びぐび飲んでいたら翌日は頭痛に悩まされる1日となりました。皆さんお酒はほどほどに！

へん しゅう こう き
編集後記

さんじょかい いんぼしゅう
賛助会員募集

じりつせいかつ ふ じ かつどう かいいん みなさま かいひ ささ かいいん かがた かいほう
自立生活センター富士の活動は会員の皆様の会費によって支えられています。会員の方々には会報を
おく わたしたち かつどう あたた しえん きょうりよく ねが いた
お送りいたします。私達の活動に温かいご支援、ご協力をお願い致します。

さんじょかいいん ねんかいひ かい しゅうし さんどう しきんめん た かい かつどう ささ
賛助会員 (年会費 1000円) 会の趣旨に賛同され、資金面その他で会の活動を支援していただける

こじん だんたい 個人または団体 1000円

かいひ き ふ きん ぶりこみさき
会費・寄付金の振込先
郵便局【口座番号】12300-55920301 【口座名】自立生活センター富士

〒416-0922
静岡県富士市水戸島元町9-10
ふたばビル1F
自立生活センター富士
TEL/FAX 0545-32-7978

にゅうかいなど かん と あもちつき
入会等に関するお問い合わせは、望月まで

Facebook やっています！
ぜひ『いいね！』お願いします★
<https://www.facebook.com/cifujii/>



会報 41号
発行日 2月15日
印刷 自立生活センター富士